

## 人的資本経営の実現!

# 若手の採用強化と定着・育成に向け、 労使が果たすべき役割

～“ここで働きたい”を醸成し高めあえる、個人と組織の相互成長～

2025年  
**11月13日** 木

14:00～17:00

電気ビル 本館 地下2階  
8号会議室

(福岡市中央区渡辺通2丁目1-82)

労働人口は年々減少し、働く人の勤労観やライフスタイルの多様化も進む中で、よりよい労働条件や自分が理想と考えるキャリアに沿った職場を志向する社員が増えています。雇用の流動化が進む中、個人と組織の相互成長を通して、若手の離職を防止し、採用や組織力の強化へ繋げていくかは、重要な課題です。

また、近年叫ばれている人的資本経営においても、若手の定着・育成は、生産性向上に結び付く重要な指標の1つとされています。

本フォーラムでは、基調講演に続いて、実務家労使によるパネルディスカッションを行います。若手の定着・育成に向けた取組事例の紹介や意見交換を通じて、“働きたい”を醸成し高めあえる、個人と組織の相互成長について、労使で考えてまいります。

開 会  
あいさつ

14:00～14:10

九州労使会議 代表理事 **橋本 上**  
(九州電力株式会社 代表取締役副社長執行役員)

参加対象

- ・経営幹部、労組役員、人事役員・担当者
- ・本テーマに関心のある方

基 調  
講 演

14:10～15:10

「若手の採用強化と定着・育成に向け、労使が果たすべき役割」

株式会社 RINGNITE 代表取締役／創業者 **岡 安 建 司 氏**

元 株式会社プレセナ・ストラテジック・パートナーズ 代表取締役CEO  
(トヨタ・イオン等大手企業の幹部層～新人迄の多階層トレーニング教材開発講師)  
元 株式会社アールスクエア・アンド・カンパニー 共同創業者/代表取締役COO  
(日本初のセールスイネーブルメント提供企業を設立、人材開発コンサル業務等歴任)



パネルディスカッション

15:25～17:00

「“ここで働きたい”を醸成し高めあえる、個人と組織の相互成長」

パネリスト

日本電気株式会社 ピープル&カルチャー部門  
カルチャー変革エバンジェリスト  
(若手社員の定着・育成、組織風土改革事例)

**森 田 健 氏**

パネリスト

安川電機労働組合 中央執行委員長  
(安川労組塾による対話・教育活動による定着・育成事例)

**久 保 隆 志 氏**

パネル兼モデレーター

株式会社ヒューマンブレイクスルー 代表取締役  
ES・エンゲージメントコンサルタントグループ 代表

**志 田 貴 史 氏**

17:10～18:00 交流懇親会(ご希望の方・立食形式) 福岡東映ホテル1階 ビストロアトリ

講師・パネリストを交えた交流懇親会です。情報交換の機会として、是非ご参加ください。(参加費2,200円/名)

## ゲスト紹介

### 株式会社 RINGNITE 代表取締役／創業者 岡安 建司氏



上智大学経済学部卒業後、1997年に日本電信電話に入社。分社化後のNTTコミュニケーションズ(現NTTドコモビジネス)にて営業、SE等を経験後、人事部門にて人事制度企画を担当。2007年に同社退職後、外資系人事コンサルティングファームのマーサー・ジャパンにて、人事制度設計、育成体系構築などのコンサルティングに従事。2010年から人材育成ベンチャー企業のプレセナ・ストラテジック・パートナーズに入社し、取締役、代表取締役CEOとして、トヨタ・イオン等大手企業を中心とした、研修事業・デジタルビジネス事業の経営に携わる。その後、2019年にセールススイネアブルメントに特化したスタートアップ企業R-Square&Company(現Xpotential)を共同創業、代表取締役COOに就任。2023年12月に同社を退職し、自身のキャリアの集大成として、ビジネスリーダー養成を中心とした組織・人材開発サービスを展開するRINGNITEを設立。2024年1月より本格始動、現在に至る。

### 日本電気株式会社 ピープル&カルチャー部門 森田 健氏 カルチャー変革エバンジェリスト



1995年NEC入社。2012年より、経営企画本部にて中期経営計画を担当。2018年にカルチャー変革本部を設立し、全社変革イニシアチブ「Project RISE」を推進。経営企画及び人事部門にて複数のカルチャー変革プロジェクトを主導すると共に、NECの変革実践知を活かし、コンサルタントとしてお客様の企業・カルチャー変革を支援している。  
【日本電気の取り組み】  
2011年に直面した経営危機を契機に抜本的な事業ポートフォリオ改革を始めとした「第三の創業」を断行。2018年に社員の力を最大限に引き出し、社員が主役のカルチャーに変革するためProject RISEをトップダウンでスタート。人事制度、働き方、コミュニケーションの抜本的な改革を同時並行で進め、企業価値を2018年比で8倍まで引き上げた。現在は、ジョブ型マネジメントの全社適用、若手社員の積極登用など、次なる成長に向けた土台作りを始めている。

### 安川電機労働組合 中央執行委員長 久保 隆志氏



1969年生。1989年株式会社安川電機入社。鉄鋼プラントの電機システム設計等を経験、2000年より組合専従。2006年から電機連合へ出向、中央書記長、電機連合福岡地協事務局長を経て、2022年から現職。5単組、約5,800人の組合員で構成される安川グループユニオン議長を兼任。

【安川電機労働組合の取り組み】  
組合員とその家族の幸せを追求することをミッションとし、「YWUビジョン Happy Life Happy Work」に基づき、Work、Life、Support 3つのカテゴリーで活動を展開。働く価値を高め、働く喜びにつながる運動の一環として、働き方検討委員会に労使で取り組んでいる。また、対話活動や安川労組塾を通じて、持続可能な成長につながる人材育成にも注力。併せて、経営アンケートをもとに、安川版リスクリング計画を経営提言。2025年に、安川電機創業110周年、安川電機労組結成80周年を迎える。

### 株式会社ヒューマンブレイクスルー 代表取締役 ES・エンゲージメントコンサルタントグループ 代表 志田 貴史氏



1972年生。大学卒業後、大手上場メーカーに入社、経営コンサルタント会社に移ってからは大企業から中小企業まで様々な経営改善コンサルティングに従事。当時現場で常々感じていた、「ES・エンゲージメントが高い企業ほど、コンサルティングの成果も大きくなる。一方、ES・エンゲージメントが低いと逆の傾向になりやすい。」このジレンマを解決するため、「ES・エンゲージメントから、経営の好循環サイクルを創る」を目指して、2007年(株)ヒューマンブレイクスルーを設立、代表取締役に就任。

現在は、ES(従業員満足度)・エンゲージメントに特化したコンサルティングに注力、コンサルティング企業数は500社、のべ10万人以上の働く人の声を分析する等、全国でES・エンゲージメントの講演やコンサルティングを展開。主な著書に、『会社の業績がみるみる伸びる社員満足(ES)の鉄則』(総合法令出版)、『顧客と会社を幸せにするES(社員満足)経営の鉄則』(中央経済社)、『ESで離職率1%を可能にする人繰りの技術』(太陽出版)、『中小企業も実践できる従業員エンゲージメントの教科書』(中央経済社)がある。

フォーラム  
参加費

無 料

交流懇親会  
参加費(税込)

2,200円(1名あたり)

申込方法

**WEB**からの申込受付となります。  
右記のQRコード、もしくは検索にて  
申込サイトにアクセスしてお申し込み  
ください。



九州労使フォーラム2025

で

検索

お問い合わせ

公益財団法人 九州生産性本部 (案浦泰裕) #590

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2丁目1-82 電気ビル共創館6階 TEL/092-771-6481

<https://qpc.or.jp/>

当本部事業の案内は会員企業・労組のほか、一般の企業・労組にもお送りしております。今後、このような経営・教育等の講座案内が一切不要な場合は、上記に記載の担当者または当本部お客様相談窓口までご連絡ください。